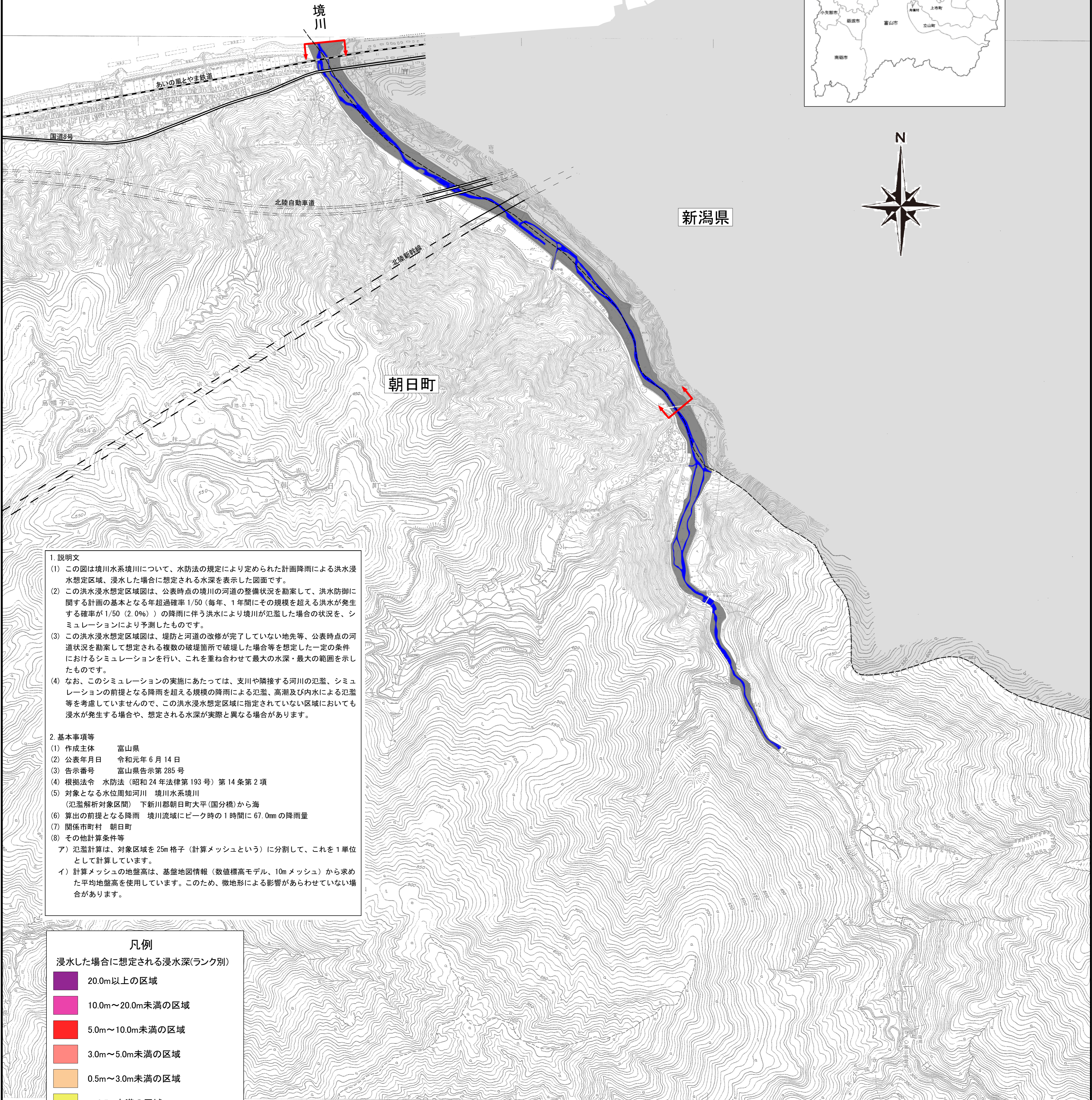
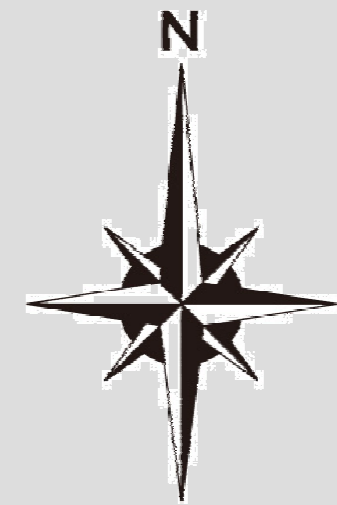


# 境川水系境川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)



1. 説明文

(1) この図は境川水系境川について、水防法の規定により定められた計画降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の境川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2.0%））の降雨に伴う洪水により境川が氾濫した場合の状況を、シミュレーションにより予測したものです。

(3) この洪水浸水想定区域図は、堤防と河道の改修が完了していない地先等、公表時点の河道状況を勘案して想定される複数の破壊箇所が破壊した場合等を想定した一定の条件におけるシミュレーションを行い、これを重ね合わせて最大の水深・最大の範囲を示したものです。

(4) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川や隣接する河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 富山県

(2) 公表年月日 令和元年6月14日

(3) 告示番号 富山県告示第285号

(4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項

(5) 対象となる水位周知河川 境川水系境川  
（氾濫解析対象区間） 下新川郡朝日町大平（国分橋）から海

(6) 算出の前提となる降雨 境川流域にピーク時の1時間に67.0mmの降雨量

(7) 関係市町村 朝日町

(8) その他計算条件等

ア) 氾濫計算は、対象区域を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。

イ) 計算メッシュの地盤高は、基礎地図情報（数値標高モデル、10mメッシュ）から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響があらわされていない場合があります。

